

群馬ゼロ災協、平成30年度通常総会を開催

群馬県ゼロ災害運動推進協議会（会長：堀口廣政。以下、群馬ゼロ災協と略。）は、去る3月2日（金）午後3時より、ホテルラシーネ新前橋において、群馬労働局・各労働基準監督署より来賓多数の臨席を得て、平成30年度の通常総会を盛大に開催した。出席者は約70名。

堀口会長は、「群馬ゼロ災協は、全員参加で安全衛生を先取りするゼロ災の普及を目指し、KYTリーダー研修を開催する等、人材の育成に努めてきた。今や会員数は約320社にも昇る。今後とも、関係行政機関と連携し、活動内容の一層の充実を図って参りたい。」と挨拶し、会員各社、関係行政機関のさらなる支援と協力を求めた。

議案審議においては、各議題とも、すべて提案どおり、満場一致をもって議決した。

なお、改選期（任期は3年間）に伴い新役員を選出が行われたが、会長、副会長、常務理事、監事ともすべて再任が決まった。



ゼロ災で ヨシッ！



挨拶する堀口会長



議案審議の様様



井上悦雄氏を招き特別講演